

## 動画配信/面接授業 コマシラバス

分野	授業科目	担当者	授業形態
専門	<b>看護の統合・実践 実習 I</b>	宮城照代、重永康子 永田英子、今田御洋子	<b>動画配信/面接授業</b>
学年	動画配信授業 配信日	面接授業 実施会場	提出物
2年	4月～5月	穴吹通信ふれんど (3月号)参照	<b>視聴課題を課題1に同封</b>
<b>【本時のテーマ】</b> 1.医療安全と災害看護などの危機管理を管理的な側面から学び、組織マネジメントができる能力を養う。 2.看護実践をリフレクションし、自己の看護観が述べられる。 <b>【本時の目標】</b> 1.看護マネジメントに必要な知識を理解する。 2.災害関連死、災害サイクル、災害看護の基本的な考えを理解する。 3.災害時の危機管理を、組織マネジメントの側面から説明する。 4.自らの看護実践を、看護倫理・ケアリング理論を活用し、リフレクションする。		<b>【準備物】</b> ①冊子「実習 I (授業・紙上事例演習)2023年度生」 ②看護の統合・実践実習 I 授業資料一式(4/10送付) ③課題1・2 事前学習(取り組み授業に持参) ④中範囲理論入門 ⑤iPad ⑥取り組んでいる課題1・2	
授業形態	項目	内容	
動画配信	<b>1時間目</b>  オリエンテーション 看護マネジメント 医療安全	1. 実習 I の科目について 2. 紙上事例演習について (課題の種類、提出用紙、作成方法、提出方法・提出期日) 3. 本授業について <b>【看護マネジメント】</b> 1.看護管理定義 2.看護マネジメントとは 3.看護管理の3つのレベル 4.看護業務基準 5組織とは 6看護と倫理 <b>【医療安全の基礎知識】</b>	
	<b>2時間目</b> 課題1 作成のポイント  課題2作成のポイント	課題1作成のポイント 1.災害の種類 2.災害サイクル 3.災害関連死 4.災害に関する法制度 5. CSCATTT 6.トリアージ 7.致命的な胸部外傷 課題2作成のポイント 1.リフレクション 2.ケアリング理論の用語の定義	
受付		検温・手指消毒後、各自のボールペンで受付名簿に「○」を記入	
面接授業	<b>3時間目</b>  課題1 課題作成のポイント	1.課題1作成のポイント	
	休憩・換気		
	<b>4時間目</b> 課題2 課題作成のポイント	1.ケアリング理論の活用 2.課題2作成のポイント	
	小テスト(確認問題)		
	質疑応答・片付け		